



月根尾

「月根尾」とは、学校のある地域の古名

「突根尾原」に由来する地名です

鵬雲祭を終えて

校長 馬庭 寿美代

今年も鵬雲祭を無事に終えることができました。連日の猛暑の中、準備から本番まで飯南高校生は全力で頑張りました。

体育祭の終わりに、文化祭のミュージックコンテストで各クラスが歌った歌詞の一部を引用しながら閉会のあいさつをしました。最優秀賞のクラスの歌は最後に入れようと決めていたので、2年2組が歌った「RAIN」の冒頭の歌詞を用いて締めとしました。

その時には使いませんでした(どちらを使おうか迷いました)が、この歌のサビには次のような歌詞もあります。「…虹が架かる空には雨が降ってたんだ 虹はいずれ消えるけど雨は草木を育てていくんだ…」 「…雨が止んだ庭に花が咲いていたんだ…」 (『RAIN』 作詞:Fukase,Saori/ 作曲:Nakajin, Fukase,Saori/ 編曲:SEKAI NO OWARI, 小林武史)

虹が架かるためには雨が必要であり、虹は消えても、その雨は草木を育てたり花を咲かせてくれる、というような意味だと解釈しました。

各クラス、色、部活動、生徒会等々で、鵬雲祭という美しい虹を架けるためにたくさんの雨が降ったことと思います。強い雨や長い雨、嵐になったこともあったかもしれません。しかし、その雨があったからこそ、今年のスローガン「桜梅桃李～自分らしく咲く、最高の一瞬を～」のとおり、それぞれの花を誇らしく咲かせることができたのではないのでしょうか。

学校ではすでに2学期がスタートしました。3年生は進路実現に向け、それぞれの目指す進路に向けた学習や受験が始まっています。1、2年生は教科学習に加え、生命地域学や中山間地域体験実習など、飯南高校独自の学びも本格化します。部活動でも新人戦などが待っています。これからも様々な雨が降ることがあるでしょうが、その雨を力に変えて精一杯成長する2学期にしてもらいたいと思います。

鵬雲祭は、三日間にわたって開催しました。

スローガン「桜梅桃李」は、

それぞれが違う花を咲かせるという意味。

誰かと比べるのではなく、自分らしく。

その想いが、校舎のすみずみにまで

広がっていました。

書道同好会

スローガンの書道パフォーマンスを披露。作品展示も。



美術クラブ

スローガンにちなんで見ごたえのある巨大垂れ幕を作成。



▲鵬雲祭フィナーレ。全校生徒で空に向かってバルーンを飛ばしました。

文化祭

28日(木) 29日(金)

今年のクラスパビリオンは、クラスそれぞれのテーマに沿った催しに。ミュージックコンテストでも、クラスごとの個性が歌声に乗って広がっていました。また、7つの文化部、2つの生命地域ラボの発表や催しでも、日頃の活動や成果が見られ、文化祭を盛り上げていました。

2日目には、2年ぶりに来島小学校高学年、町内の中学3年生にも来校してもらい、小中高校生の関わりを持つことができました。



▲クラスパビリオンのテーマは【異世界】

▲クラスパビリオンのテーマは【音楽】



▲ミュージックコンテスト曲は【空も飛べるはず】



▲ミュージックコンテスト曲は【RAIN】



▲クラスパビリオンのテーマは【星】



▲ミュージックコンテスト曲は【3月9日】



JRC部

飯南町の健康課題の展示やページチェック、かき氷販売など。

自然科学部

アイスクリーム、綿菓子などのサイエンスクッキングやヘビカフェを開催。

生命地域学発表

3年2組の生命地域学Ⅱ課題研究発表。3つの班が代表で発表を行いました。

生徒会企画

〇×クイズ、有志カラオケで盛り上がりしました！

コンピュータ研究部

eスポーツ大会を開催。

活弁披露

本校の活弁士、澤田四幸(煌明)さんが演目【国士無双】で活弁を披露。

報道部

ビデオ上映や、体育祭アナウンスでも活躍！

茶道同好会

今年も大盛況のお茶席でした。

PTA模擬店

PTA評議員の皆様、生徒のためにご協力いただき、ありがとうございました！

体育祭

30日(土)

最終日は、青空の下での体育祭。競技に挑む姿、仲間を応援する声、勝敗を超えた絆と熱気が、グラウンドいっぱいに広がりました。

地域の皆さんや保護者の皆さんにもご参加いただき、玉入れや綱引き、借り物競争では、笑顔と歓声が絶えない時間となりました。



▲色長による宣誓

～鵬雲祭を終えて～

生徒会長 明見 櫻紅

みなさん鵬雲祭お疲れ様でした。今年の鵬雲祭は、3年生の準備期間も全校の準備期間も短い中でしたが、どうだったでしょうか。

文化祭では、ミュージックコンテストやクラスパビリオンで各クラスのユニークなアイデアがたくさん詰まった展示を見ることができました。部活動や生命地域学、神楽愛好会の発表は、今までやってきたことの集大成を表現することができたのではないのでしょうか。

体育祭では、学年・クラス関係なく、色ごとに「らしさ」がでていて、一人ひとりが自分らしい、最高の一瞬になったと思います。私自身、高校生活最後の鵬雲祭で最高の一瞬がたくさんあったと思っています。

最後になりますが、鵬雲祭実行委員会の皆さん、生徒会執行部の皆さん、たくさんのご協力、ありがとうございました！



生徒会執行部の皆さん、1年間お疲れさまでした！

生命地域学

3年2組の課題研究26班「レモネードスタンドで子供たちとかかわりを」の活動の中で、小児がんの支援をするための募金活動を行った大脇光生さん、田中翔也さん、西本学隼さんの3人。飯南町役場にて、『島根かけはしの会』の代表の方に直接寄付を手渡すことができました。田中さんは、「繋がりが持てたことが嬉しいです。今後も力になりたいです。」と話していました。



『島根かけはしの会』さんからは、飯南町へ小児がんに関する本をいただきました。ありがとうございました。

飯南高校生によるレモネードスタンド活動 ご寄付・ご協力のお礼

7月4日(金)生の芝居を観る会のご協力のもと、レモネードスタンド活動を行いました。
当日は、『劇団むう』公演を観に来られたみなさん、スタッフのみなさん、高校生ほか沢山の方々に小児がん支援の募金にご協力をいただきました。
皆さんから寄せられた募金は、島根かけはしの会(小児がん支援団体)に寄付します。
そして小児がんて闘病されている島根の子どものために使っていただきます。
自分たちの活動にご協力をいただき、たくさんの想いを寄せていただきありがとうございました。

募金額 **28,873円**
ありがとうございました。

レモネードスタンドとは
小児がんと闘っていたアメリカの少女は、小児がん治療支援のための募金活動としてレモネードスタンドを始めました。
このレモネードスタンド活動を飯南町の皆さんにも知っていただきたく、また治療を頑張っている子ども達の支援につなげたいという思いで取り組みました。



私たちが企画しました

飯南高校3-2 26班

ハンドボール部

8/22-24

第79回国民スポーツ大会中国ブロック大会

(山口県下関市 J:COM アリーナ下関)

【少年男子の部(リーグ戦)】

島根県選抜 22-45 広島県選抜
島根県選抜 25-46 山口県選抜
島根県選抜 18-32 鳥取県選抜
島根県選抜 24-50 岡山県選抜



▲島根県選抜メンバーとして、本校の生徒8名が他校の生徒と一緒に出場しました。

テニス部

8/23-24

島根県高等学校テニス新人大会(個人の部)

出雲地区予選

【ダブルス】4ペア出場

吉川愛和・原 菜月ペア **2位**
倉橋結奈・渋谷和子ペア **3位**

【シングルス】9名出場

原 菜月 **優勝!!**
田村心望 **3位**

➔ この結果、ダブルス、シングルスで
県大会出場権を獲得!!

卓球部

8/23

第52回島根県高等学校1年生卓球大会

【男子学校対抗】飯南 1-2 松江南B

【男子シングルス】4名出場



10月の主な行事予定



9月30日(火) 2年生研修旅行(～10/2)
10月 2日(木) SC来校(午後:飛田先生)
3日(金) 1年生中高R54周辺ボランティア清掃
9日(木) SC来校(午前:菅先生)
11日(土) 第2回オープンハイスクール(PM)

15日(水) 放課後家庭学習日
20日(月) 第2回生徒総会
23日(木) 第2回球技大会
24日(金) 1年生・1年生保護者対象
コース選択説明会